

平成30年度第2回阿波おどり事業検証有識者会議

・ 会議次第

平成30年10月31日（水） 午後4時～
徳島市役所 13階 第二研修室

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) 阿波おどり事業の検証について
- 3 そ の 他
- 4 閉 会

〔別添資料〕

- 資料1 阿波おどり事業の決算見込みについて
- 資料2 2019年度阿波おどりの開催に向けて
- 資料3 阿波おどり実行委員会等の議論について
- 資料4 他の祭りの開催状況について

阿波おどり事業の決算見込みについて

今年の阿波おどりの決算見込みは、約 2,900 万円の赤字 (a) である。ただ、今年、観光協会所有の栈敷照明などを破産管財人から購入しており、これを除く通常の収支は、約 1,900 万円の赤字 (b) となる。

赤字の要因としては、支出は、警備業務に係る人数や単価の増などから約 700 万円増加 (c) したものの、最大の要因は、チケット収入が約 3,400 万円減少 (d) したためである。

(単位 千円)

	28 年度	29 年度 ア	30 年度 イ	差引イーア
収入	277,609	269,349	239,804	△29,545
通常収入	277,609	269,349	239,804	△29,545
チケット	196,915	197,921	164,017	d △33,904
支出	286,301	251,484	269,176	17,692
通常支出	286,301	251,484	258,416	c 6,932
臨時支出	—	—	10,760	10,760
収支	△8,692	17,865	a △29,372	△47,237
通常収支	△8,692	17,865	b △18,612	△36,477

注) 29 年度の数値は、平成 29 年 10 月に開催された阿波おどり実行委員会で、観光協会が配付した決算見込みの数値。

1 通常収支決算(総括)

(1) 収入

(単位 千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		差引	
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算額・概算	当初予算額	決算見込み額	30決-29決	30決-28決
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	カーエ	カーイ
入場料収入	215,343	196,915	217,161	197,921	217,106	164,017	△ 33,904	△ 32,898
有料演舞場	179,163	164,549	183,176	162,321	183,106	130,902	△ 31,419	△ 33,647
選抜阿波おどり	36,180	32,366	33,985	35,600	34,000	33,115	△ 2,485	749
補助金	31,670	31,670	31,670	31,670	26,294	26,294	△ 5,376	△ 5,376
シャトルバス収入	5,200	4,605	4,836	4,450	4,600	3,400	△ 1,050	△ 1,205
広告料・協賛金等	101,416	44,419	46,698	35,308	47,000	46,093	10,785	1,674
広告料・協賛金等	—	—	—	—	—	41,489	—	—
臨時駐車場	—	—	—	—	—	4,604	—	—
計	353,629	277,609	300,365	269,349	295,000	239,804	△ 29,545	△ 37,805

(2) 支出

(単位 千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		差引	
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算額・概算	当初予算額	決算見込み額	30決-29決	30決-28決
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	カーエ	カーイ
有料演舞場事業費	173,900	156,819	153,360	126,037	143,200	125,621	△ 416	△ 31,198
選抜阿波おどり事業費	35,350	32,393	33,694	32,594	33,000	31,270	△ 1,324	△ 1,123
無料演舞場事業費	44,110	29,050	32,579	31,481	29,000	31,486	5	2,436
にわか連事業費	9,869	10,660	9,733	9,421	11,000	8,609	△ 812	△ 2,051
シャトルバス事業費	35,272	27,546	29,066	27,140	28,000	28,492	1,352	946
総合案内所事業費	1,601	753	730	848	800	679	△ 169	△ 74
その他	53,527	29,080	34,456	23,963	30,000	32,259	8,296	3,179
借入金返済支出	0	0	6,747	0	20,000	0	—	—
計	353,629	286,301	300,365	251,484	295,000	258,416	6,932	△ 27,885

(3) 収支(収入-支出)

(単位 千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		差引	
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算額・概算	当初予算額	決算見込み額	30決-29決	30決-28決
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	カーエ	カーイ
収支(収入-支出)	0	△ 8,692	0	17,865	0	△ 18,612	△ 36,477	△ 9,920

2 収入・入場料収入

(単位 千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		差引	
	当初予算額	決算額	当初予算額	決算額・概算	当初予算額	決算見込み額	30決-29決	30決-28決
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	カ-エ	カ-イ
入場料収入	215,343	196,915	217,161	197,921	217,106	164,017	△ 33,904	△ 32,898
有料演舞場	179,163	164,549	183,176	162,321	183,106	130,902	△ 31,419	△ 33,647
市役所前	—	27,716	—	29,765	—	18,850	△ 10,915	△ 8,866
藍場浜	—	63,881	—	61,972	—	55,649	△ 6,323	△ 8,232
紺屋町	—	31,611	—	29,742	—	25,618	△ 4,124	△ 5,993
南内町	—	41,341	—	40,842	—	30,785	△ 10,057	△ 10,556
選抜	36,180	32,366	33,985	35,600	34,000	33,115	△ 2,485	749
前夜祭	—	15,258	—	17,493	—	15,933	△ 1,560	675
選抜阿波おどり	—	17,108	—	18,107	—	17,182	△ 925	74

阿波実発 171 号

平成 30 年 9 月 28 日

阿波おどり振興協会 御中

阿波おどり実行委員会

委員長 遠藤彰良

2019 年度阿波おどりの開催に向けて

この夏の阿波おどりにつきましては、当委員会にとりまして初めての開催となりましたが、貴協会にもご協力をいただき、無事開催できましたことに対し、お礼申し上げます。

一方、当委員会では、観客の皆さまに、すべての有料演舞場において、有名連のおどりを満喫していただけるよう、22 時以降は有名連のみが踊り込む演出を採用いたしましたところ、貴協会の協力を得る事ができなかったところでございます。

また、安全・安心の観点から、「総おどり」と称する大規模なおどりは実施しないよう、再三にわたり要請してきたものの、8 月 13 日に、両国橋南詰おどりロードにおいて、雑踏事故が発生するリスクがあったにもかかわらず、貴協会が総おどりを強行したことは、極めて遺憾でございます。

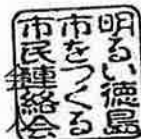
当委員会といたしましては、今後、今年の阿波おどり事業についてしっかり検証し、来年の阿波おどりに繋げていかなければならないと考えております。こうした中、来年の阿波おどりを円滑に、また盛況に開催するためには、貴協会と十分協議を行っていかねばならないと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以 上

平成30年10月22日

阿波踊り実行委員会
委員長 遠藤彰良殿

明るい徳島市をつくる市民連絡会
代表世話人 平岡保
〒770-0024徳島市佐古四番町8-1-505
連絡先 090-7577-3944



阿波踊り振興協会による「総踊り」強行問題と 今後の阿波踊りの運営について(要望)

阿波踊りの発展のためのご尽力に敬意を表します。

今年の阿波踊りにおいて、安全で安心なお祭りのイメージを壊す残念なことがありました。今後の阿波踊りの発展のためにも、また、再び同様な事態が生じることがないようにするためにも、以下のことを指摘し、要望いたします。

阿波踊り振興協会は、今夏の阿波踊り開催中の8月13日の夜、両国橋南詰め踊りロードにおいて、約千人に及ぶ踊り子集団による総踊りを強行しました。

総踊りに関しては、その安全面の危惧から、阿波踊り実行委員会から再三にわたり、中止するよう要請されてきました。さらに、総踊り実施現地での直前中止申し入れに対しても、全くこれを無視し強行に及んだものです。

当日夜、総踊り強行時の踊りロードは、大勢の見物客で大変混雑していました。その中には、小さな子どもたちもたくさんいました。そんな中での強行実施でした。幸いにして大きな事故もなく終了しましたが、それはあくまでも結果論です。ルールを無視し、安全で安心なお祭りである阿波踊りのイメージを大きく損ないました。こうした総踊りの強行は、絶対に許されない行為です。

また、この度の総踊りは、主催者である阿波踊り実行委員会の運営方針を真っ向から否定し、中止要請にも従わず強行されたものです。阿波踊りの発展・継承を大きく阻害するものであったといわざるを得ません。

阿波踊り実行委員会は、安全で安心な阿波踊りを未来につなぐために、危険極まりない「総踊り」を強行した阿波踊り振興協会に対し、「市民が納得できる十分な反省」を求めることを要望します。

また、実行委員長である遠藤市長には、今後とも、透明性のある公正で民主的な運営の阿波踊り実施に向けて、ご尽力されることを切にお願いいたします。

以上

阿波おどり実行委員会等の議論について

1 早急に検討すべき課題

(1) 阿波おどり振興協会による総おどり

課題	参考：30年度の状況等
① 実施の有無	有料演舞場では実施せず
② 実施場所	29年度までは、毎日、南内町演舞場の2部の最後に実施

(2) 市役所前演舞場の設営の有無

① チケット販売状況等

(単位 %)

日	演舞場名	平成29年度 ア		平成30年度 イ		差引 イーア	
		1部	2部	1部	2部	1部	2部
12	市役所	99.9	98.1	100.0	44.1	+0.1	△54.0
	藍場浜	100.0	100.0	100.0	95.7	0.0	△4.3
	紺屋町	100.0	99.8	100.0	79.0	0.0	△20.8
	南内町	100.0	100.0	100.0	71.2	0.0	△28.8
	計	100.0	99.5	100.0	76.1	0.0	△23.4
13	市役所	97.8	87.6	62.2	59.6	△35.6	△28.0
	藍場浜	99.9	95.7	100.0	81.5	+0.1	△14.2
	紺屋町	98.1	72.9	88.3	56.7	△9.8	△16.2
	南内町	99.8	89.8	84.3	47.7	△15.5	△42.1
	計	99.1	88.1	86.2	64.4	△12.9	△23.7
14	市役所	91.2	49.4	46.2	17.7	△45.0	△31.7
	藍場浜	99.7	71.5	89.6	53.2	△10.1	△18.3
	紺屋町	92.1	62.1	62.1	58.7	△30.0	△3.4
	南内町	87.0	98.8	51.1	66.4	△35.9	△32.4
	計	93.6	71.0	66.4	49.8	△27.2	△21.2
15	市役所	53.5	27.2	37.0	11.6	△16.5	△15.6
	藍場浜	91.1	49.1	70.7	37.8	△20.4	△11.3
	紺屋町	57.7	50.7	48.4	40.8	△9.3	△9.9
	南内町	50.2	99.9	32.6	60.6	△17.6	△39.3
	計	67.5	56.1	50.7	38.0	△16.8	△18.1
計	市役所	85.6	65.7	61.4	33.3	△24.2	△32.4
	藍場浜	97.7	79.1	90.1	67.1	△7.6	△12.0
	紺屋町	87.0	71.4	74.7	58.8	△12.3	△12.6
	南内町	84.2	97.1	67.0	61.5	△17.2	△35.6
	計	90.0	78.7	75.8	57.1	△14.2	△21.6

② 有料演舞場別収支状況

(単位 千円)

演舞場名	席数		チケット収入 ア	支出 イ	差引 ア-イ
	(単位 席)				
市役所前	22,320	(2,790)	18,850	29,551	△10,701
藍場浜	39,256	(4,907)	55,649	32,261	+23,388
紺屋町	21,341	(2,667)	25,618	34,850	△9,232
南内町	23,896	(2,987)	30,785	28,959	+1,826
計	106,813	(13,351)	130,902	125,621	+5,281

注) 支出額は、破産管財人から購入した栈敷照明代を除く。

席数欄の()書きは、1回当たりの席数。

③ 有料演舞場入場料

席名	前売料金 (税込)	当日料金 (税込)
特別観覧席 (指定席)	5,000 円	5,200 円
S 席 (指定席)	2,000 円	2,200 円
A 席 (指定席)	1,800 円	2,000 円
B 席 (指定席)	1,600 円	1,800 円
C 席 (自由席)	800 円	1,000 円

(3) 参加者側の負担の有無

① 出演料の状況

演舞場名等	単価	29 年度	30 年度
有料演舞場	18:00、19:54、20:30 は 2 万円/回	1,280 千円	1,260 千円
無料演舞場	18:00、21:00 は 2 万円/回 新町橋演舞場 21:40、22:10 は 1 万円/回	880 千円	880 千円
にわか連	18 万円/連	2,880 千円	2,880 千円
選抜	1 回出演の場合：9.2 万円 2 回出演の場合：14.9 万円 3 回出演の場合：24.1 万円	5,784 千円	5,784 千円
前夜祭	200 万円/協会	4,000 千円	3,050 千円
団体補助	30 万円/協会	600 千円	0
計		15,424 千円	13,854 千円

2 阿波おどり実行委員会（10/24）議事概要

- ・ 総踊り中止＝阿波おどり中止と思っている一般のお客様が少なからずおり、旅行会社からはそもそも阿波おどりが開催されるのかという問い合わせが数多くあった。
- ・ 阿波おどり振興協会への対応について、阿波おどりの運営に関して話をするのであれば、振興協会に限らず県協会、保存協会、すべての踊り団体と同じように話をする必要があるのでは。
- ・ 今年は市が率先して実行委員会事務局を設け運営にあたってきたが、いつまでも行政が続けることはできないのではないかと。観光協会の問題が解決すれば興行的な部分を含め、事業主体となる別の組織を作る必要があるのではないかと。
- ・ 振興協会とは、今年の反省も踏まえてしっかりコミュニケーションを取りながら阿波おどりの発展のために協力体制を作っていかなければならない。相手からの話を待つのではなく、積極的に協力を求めていく必要がある。
- ・ 旅行業界では既に来年の商品づくりが始まっている。総おどりが復活するのか、それとも総おどりに代わるものがあるのかという問い合わせが既に来ている。総おどりの有無等によってツアーのタイトルも変わってくるため、振興協会と来年はどのような形でフィナーレを行うのか等、早急に未来を向いた話し合いをしなければならない。
- ・ 運営協議会は諮問機関で、各界から幅広く意見を頂戴する機関であり、その意見を実行委員会にかけ事業を進めてきたが、来年以降、どのような体制で阿波おどりの運営を行っていくのかを検討しなければならない。
- ・ 新たな組織が運営をするにしても、実際の人件費を明らかにしなければならない。徳島市や新聞社が一切かかわらず運営した場合、何人の人員が必要か調べておくべきである。
- ・ チケット販売について、今年は発信が遅かった。来年は販売時期、価格、購入可能枚数等について検討する必要がある。また、市役所前演舞場はどう考えるのかなど、来年の運営方法について有識者会議でも話し合われるであろうが、並行して実行委員会としての意見を持ちつつ有識者会議の意見も参考にしながら、絶対に年内には結論を出さなければならない。
- ・ 運営体制については、有識者会議には弁護士の方もいるので、自治体のかかわり方や法的な問題を冷静に判断していただき、その提言を受けて検討していく内容であるが、たとえば運営が変わったとしても来年に向けてしっかりとした準備を進めていく責任がある。

3 阿波おどり運営協議会（10/26）議事概要

- ・ 収入が落ちるのは予想できたが、支出に関して儉約できず、去年より1700万円増加しているのは大きな問題ではないか。入札が行われたのもごく一部と聞いているが、来年は大丈夫か。
- ・ 徳島新聞社の関連会社が高額な業務を受託するのは利益相反に当たるため、徳島新聞社は実行委員会のメンバーから外れるべきではないか。
- ・ 今年の阿波おどりで評判を落として大赤字であり、上場企業であれば責任問題を問われる事態である。実行委員会のメンバーを変更するつもりはないのか。
- ・ 今年の人出の落ち込みは来年取り戻さなければならない。時間が経てば経つほどもとに戻るのが困難になる。来年、オール徳島で実施するのであれば、阿波おどり振興協会に運営協議会に参加してもらうのはどうか。
- ・ 四国の夏祭りの日程は四国で順番に回れるような設定になっており、徳島だけでなく四国に来る方のことを考えることが必要ではないか。
- ・ コンビニでチケットを購入の際、その店舗で売り切れていたら、全てのチケットが売り切れていると誤解してしまう。購入方法の情報提供が十分でなかったのではないか。
- ・ 東京や大阪のような大都市において、スポットのコマーシャルを流すとか、銀座や渋谷で阿波おどりを踊って集まった方にすだちを配るなどのPRはどうか。
- ・ 総おどり中止イコール阿波おどり中止と勘違いをしているような問い合わせが数多くあった。総おどりが全てではないことのPRが徹底できていなかったのではないか。
- ・ 市役所前の積敷をどうするかは大きな課題である。市役所前に行くには遠く道中が暗く客の減った原因だと思っている。
- ・ 今年の実行委員会のスタートは遅かった。来年は県外へのPRをできるだけ早くスタートすべきである。
- ・ 今までの阿波おどりはコアな客をターゲットにしていたと考えられるが、今回のこの騒動のおかげで今まで阿波おどりを知らなかった人も知るきっかけとなったので、新しい客に対するPRをすれば効果が出るのではないか。

- 初めてのお客様はS席、A席等どれくらいの違いがあるのかわからないので、4カ所全ての演舞場を回れるチケットを作るのはどうか。
- 12日～15日という固定日ではなく、木曜日から日曜日の4日間開催するのはどうか。
- 市役所前演舞場のチケットの販売率が悪いので、振興協会に市役所前演舞場での総おどりを願うのはどうか。
- 今年の最後のフィナーレは良かったという意見が届いている。
- 一年以上前から中央市場や生産地は休みが決まっており、阿波おどりの開催日が変更になると農産物が市場に入らないので消費者に迷惑がかかる。
- 企業連が踊る際に演舞場内で広告や宣伝をできるようにする。その企業連からはお金を支払って踊ってもらうようにするのはどうか。

他の祭りの開催状況について

	阿波おどり	鳴門市阿波おどり	いけだ阿波おどり
1 名称	阿波おどり	鳴門市阿波おどり	いけだ阿波おどり
2 開催日時	8月11日前夜祭、8月12日～15日 曜日に関係なく日にちで固定	8月9日、10日、11日	8月13日(前夜祭)8月14日～16日 曜日に関係なく日にちで固定
3 運営体制関係			
(1) 主催者	阿波おどり実行委員会 (委員長:徳島市長)	鳴門市・鳴門商工会議所・鳴門市うずしお 観光協会 (委員長:鳴門商工会議所会頭)	三好市、三好市観光協会、阿波池田商工 会議所
(2) 主催者の構成	徳島県商工会議所連合会、徳島県中小 企業団体中央会、徳島県商工会連合会、 徳島青年会議所、徳島市国際交流協会、 日本旅行業協会中四国支部徳島地区委 員会、徳島新聞社、徳島市	鳴門市・鳴門商工会議所・鳴門市うずしお 観光協会	同上
(3) 事務局	阿波おどり実行委員会事務局 徳島市観光課内	鳴門阿波おどり実行委員会事務局	三好市観光協会 三好市観光課内
(4) 事務局体制	課内の阿波おどり担当は、課長補佐1、係 長1、担当3、臨時職員2。6月～8月の3か 月間は、他部署から正規8人応援有り	9名 (市3名、会議所3名、観光協会3名)	課内の阿波おどり担当は、職員1名と嘱託 職員1名(課長以下11名中)。 14～16日は他部署より、4～5名応援。
4 来場者数関係			
(1) 直近の来場者数	30年度 108万人	30年度 83,000人	5.8万人(H30年度)
(2) 来場者数の推計方法	昨年の人出の人数を基に、街角の雑踏状 況や棧敷の入り込み状況、駐車場の空車 状況などから感覚的に推計	昨年の人出の人数を基に、街角の雑踏状 況や棧敷の入り込み状況、駐車場の空車 状況などから感覚的に推計	昨年の人出の人数を基に、街角の雑踏状 況や棧敷の入り込み状況、駐車場の空車 状況などから感覚的に推計
5 有料観覧席関係			
(1) 有料観覧席の有無	有り	有り	有り
(2) 有料観覧席の席数	約13,000席	約2,500席	858席
(3) 有料チケットの販売方法	チケット販売会社に委託(30年度は、チ ケットぴあ) 前売券は、インターネット、電話販売又は コンビニ販売 当日券は、上記に加えて特設販売所を設 けて対面販売	【前売り券】 チケットぴあ・ローソンチケット・鳴門市うず しお観光協会 【当日券】 棧敷席周辺に販売所を設置	前夜祭は観光協会 14～16日の棧敷席券は、当日販売のみ (ライオンズクラブの運営)
(4) 有料チケットの価格	800円～5,200円	700円～1,000円	前夜祭:前売1,000円 当日1,300円 棧敷席:大人500円 小人300円
(5) 有料チケットの発券手数料	108円(購入時にチケット料金とは別に本 人が負担) インターネット購入の場合は、さらに手数料 (216円)が発生	108円(購入時にチケット料金とは別に本 人が負担)	なし
6 参加者側の負担	踊り手の負担はなく、有名連には出演料 を払って出演してもらっている。 有料演舞場:2万円/回、選抜阿波おどり: 92,000円～241,000円など	踊り手に出演料を支払う。 (1日7万円又は10万円)	踊り手の負担はなし。 前夜祭は三好市観光連(出演料支払い) 本番は通り毎に金額設定。後日振込。
7 契約の状況	入札できるものは入札しているが、工事関 係はほとんど随意契約。	随意契約(合見積り等)等	入札できるところは入札。 工事はほとんど随意契約。
8 直近の規模等	239,804千円(H30収入見込) 26,294千円(H30補助金見込) 258,146千円(H30支出見込)	28,680千円(H29収入・支出決算)	13,807千円(H30年度予算)

	高円寺阿波おどり	南越谷阿波おどり	高知よさこい祭り
1 名称	東京高円寺阿波おどり	南越谷阿波踊り	よさこい祭り
2 開催日時	8月25日・26日 原則として8月の第4週の土日	8月19日以降(15日のお盆明け中3日以上)の最初の土日を本祭とし、本祭前日の金曜日に前夜祭を行う。	8月9日 前夜祭・高知市納涼花火大会 8月10・11日 祭り本番 8月12日 よさこい全国大会・後夜祭
3 運営体制関係			
(1) 主催者	東京高円寺阿波おどり実行委員会 (委員長:東京高円寺阿波おどり振興協会理事長)	南越谷阿波踊り実行委員会 (一社)南越谷阿波踊り振興会 (委員長:南越谷商店会会長)	よさこい祭振興会 (会長:高知商工会議所会頭)
(2) 主催者の構成	特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会を核にして、連携する商店街(10団体)、自治会(11団体)、連協会及び共催の杉並区	<南越谷阿波踊り実行委員会構成> 南越谷商店会、(一社)南越谷阿波踊り振興会、越谷商工会議所、(一社)越谷市観光協会、越谷市、南越谷地区自治会連合会、南越谷地区コミュニティ推進協議会、蒲生地区自治会連合会、蒲生地区コミュニティ推進協議会、東日本旅客鉄道(株)南越谷駅、東武鉄道(株)新越谷駅、朝日新聞社東埼玉支局、ポラス協力会	高知県、高知市、高知新聞社、高知放送、高知商工会議所
(3) 事務局	特定非営利活動法人東京高円寺阿波おどり振興協会	(一社)南越谷阿波踊り振興会内	高知商工会議所中小企業相談所地域振興課内 よさこい祭振興会
(4) 事務局体制	常勤者:事務局長1名 局員1名 適時に杉並区役所よりの支援あり アルバイト:2名~3名 5月から9月の5か月間	(一社)南越谷阿波踊り振興会内にある運営委員会で組織(委員長1・副委員長1・マネージャー3)	課内の担当は、課長1名、課長補佐1名、よさこい祭振興会事務局長1名、振興会職員1名、担当3名
4 来場者数関係			
(1) 直近の来場者数	30年度 延べ93万人	H30年度:前夜祭含め3日間で75万人	115万人(H30年度)
(2) 来場者数の推計方法	例年の人出の人数を基に、会場および周辺地域の雑踏状況などから、感覚的に推計	鉄道の乗降客数、ゴミの排出量、街角の雑踏状況等から実行委員会が推計	昨年の人出の人数を基に、各競演場・演舞場の雑踏混雑状況等を聞き取って推計
5 有料観覧席関係			
(1) 有料観覧席の有無	賛助会員席及び協賛者席という名称 販売ではなく寄付金の扱い 但し、税務上では課税売上として申告	無し	有り
(2) 有料観覧席の席数	賛助会員席 250席/1日 1演舞場 協賛者席 770席/1日 3演舞場		約2,680席
(3) 有料チケットの販売方法	受付方法は以下のとおり ① 賛助会員:メール 紙媒体の申込書で申込 ② 協賛者席 往復葉書又はインターネット インターネットは楽天チケットスターと連携し、ネット上に高円寺まつりチケットセンターを設けて、ここで申込を受けつける		販売会社に委託。 前売券は、インターネット・コンビニ販売・対面販売等 当日券は、インターネット・コンビニ販売に加えて当日券販売所を設けて対面販売
(4) 有料チケットの価格	① 賛助会員席:15,000円(年会費) ② 協賛者席:6,000円 7,000円 8,000円		1,000円~1,800円
(5) 有料チケットの発券手数料	① 賛助会員席:申込書⇒振込⇒枚数への入場証を送付 ② 協賛者席:発券・支払いは全てコンビニで対応 協賛金以外に以下の手数料が発生します。 システム利用料:162円/枚 発券手数料:108円/枚 決済手数料:216円/件(カード払では必要なし)		購入場所により、1枚につき108円の発券手数料を購入者が負担。 その他システム利用料等も購入者負担。
6 参加者側の負担	参加費として以下が発生します。 登録料:50,000円/1連 個人参加費:500円/1日 一人当たり(連ごとに徴収)	原則負担は無いが、参加連には警備人員を2名(各日)供出してもらっているため、供出できない場合は警備費用として13,000円(人・日)の支払が発生する。	参加協力費 1チーム 60,000円 前夜祭出場チームのみ別途前夜祭参加費として1チーム60,000円 よさこい全国大会(1チーム20,000円、10・11日のよさこい祭りに参加するチームは免除)
7 契約の状況	基本的に随意契約が前提 但しレンタル備品等は毎年業者の見直し	(一社)南越谷阿波踊り振興会が契約。	見積書、相見積もり、プロポーザル、公告入札と発注内容によって区分している
8 直近の規模等		2017年(第33回)総事業費決算 100,900千円 2018年(第34回)総事業費予算 96,300千円	-

	青森ねぶた祭	京都祇園祭
1 名称	青森ねぶた祭	京都祇園祭
2 開催日時	8月2日～7日 曜日に関係なく日にちで固定	7月17日：前祭 7月24日：後祭 (曜日にかかわらず)
3 運営体制関係		
(1) 主催者	青森ねぶた祭実行委員会 (委員長：青森観光コンベンション協会会長)	祇園祭：八坂神社祭礼(神事) 山鉾行事：(公財)祇園祭山鉾連合会 観覧席設置事業：(公社)京都市観光協会
(2) 主催者の構成	青森市、青森商工会議所、青森観光コンベンション協会、その他関係団体	同上
(3) 事務局	公益社団法人青森観光コンベンション協会	同上
(4) 事務局体制	協会職員7名 アルバイト3名(6月～8月)	課長1名、担当2名 当日受入体制(全組織) 7月17日：20名 7月24日：12名
4 来場者数関係		
(1) 直近の来場者数	280万人(H30年度)	7月17日 16.5万人(H30年度) 7月24日 4.2万人(H30年度)
(2) 来場者数の推計方法	—	京都府警調べ
5 有料観覧席関係		
(1) 有料観覧席の有無	有り	有り
(2) 有料観覧席の席数	約11,500席	7月17日 約14,000席 7月24日 約2,400席
(3) 有料チケットの販売方法	協会直接販売 地元旅行社窓口(5社) チケットぴあ、ローソンチケット、セブンチケット	旅行会社：JTB、KNT、日本旅行など チケット販売会社：CNプレイガイド、楽天チケット、チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット、 Voyagin インターネット 観光案内所
(4) 有料チケットの価格	3,000円(車イス席のみ2,600円)	当日券(現地) 3,180～10,000円
(5) 有料チケットの発券手数料	108円(購入時にチケット料金とは別に本人が負担) インターネット購入の場合は、さらに手数料(216円)が発生	購入先により、0円～756円(発券・配送手数料)
6 参加者側の負担	ねぶた小屋建設負担として 110万円 無料棧敷使用負担として 4.2万円	
7 契約の状況	1千万円以上は入札、その他見積合わせ (協会規定による)	競争入札
8 直近の規模等	206,500千円(H30収入見込) 22,202千円(H30青森市負担金見込) 42,827千円(H29決算青森市負担金) 205,947千円(H30支出見込)	